

令和3年度がスタートしました

令和3年度がスタートしました。4月6日（火）に始業式、7日（水）に入学式を行いました。今年度は115名の1年生を迎え、全校児童数 803名でスタートを切ることができました。

6日（火）は新任式・始業式が行われました。今年度は感染予防のため、体育館では行わず、リモートによる式となりました。それでも子供たちは各教室で真剣に臨むことができました。

今年度も児童・家庭・地域の期待に応えられる学校づくりと、国際社会を生き抜く人間性豊かな児童の育成を目指し、充実した1年になるよう努力していきます。今後もさらなるご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

式辞の中で各学年の子供たちには次のような期待を伝えました。



2年生は、明日から新しい1年生が入学します。みなさんはお兄さん、お姉さんになります。1年生のお手本として恥ずかしくないように頑張りましょう。

3年生はいよいよ中学年です。自分のことだけでなく、相手のことを考えて行動し、低学年のお手本になれるよう頑張ってください。

4年生は、クラブ活動も始まり、行事でも自分たちが責任をもって進めることがたくさんあります。積極的な取り組みを期待します。

5年生はいよいよ高学年の仲間入りです。6年生を支え、学校をリードしてください。チャレンジする気持ちを忘れずに大きく成長する1年になるよう願っています。

6年生は、いよいよ最高学年、真鍋小最後の1年です。みなさんは真鍋小学校のリーダーです。みなさんの行動が真鍋小をさらによい学校にしていけます。何事にも一生懸命取り組み、悔いのない1年にしてください。そして、すばらしい卒業式を期待しています。（始業式式辞から）

元気な1年生 入学おめでとう

4月7日（水）、うららかな春の陽気の下、令和3年度入学式を挙行了しました。今年度は感染症予防のため、在校生は参加せず、新入生と保護者、教職員だけの縮小した形での式となりました。そのような中、新入生は元気に返事をしたり、話をしっかり聞いたりすることができ、たいへん立派な態度でした。これから学習や体験を通して大きく成長してほしいと願っています。子供たちの健やかな成長のためには、学校と保護者の皆様方との連携、協力が大切であると思います。よろしくお願いいたします。



校長室より

このたび土浦一中から真鍋小の校長として赴任しました酒井 宏之（さかい ひろゆき）と申します。

私にとって真鍋小学校は母校です。先日校長室の書庫を整理していると、自分の小学校時代のアルバムがありました。懐かしい友達や先生方の写真に、思わず時を忘れて見入ってしまいました。また、今も変わらず美しい真鍋小の桜を見ていると、小学校時代のたくさんの思い出がよみがえってきます。当時から校庭の真ん中にある桜は、どこの学校にも負けない、自分たちの自慢の桜でした。自分が生まれ育った真鍋の子供たちの成長に、校長として関わることができ、本当に幸せな気持ちです。

保護者の方々や地域の皆様と協力しながら、「地域とともにある学校づくり」を目指し、「元気と夢」を育てていきます。どうぞご協力をお願いいたします。

